

平成 19 年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事業名	「就労継続支援『A型』事業」移行推進課題調査研究事業
事業目的	事業体系の移行に伴う問題・課題を明確にし、改善案の提言と共に、好事例の紹介などを通してA型事業の普及啓発と移行推進、及び経営品質の改善を目的とした。
事業概要	A型事業で働く障害者は、労働三法の適用を受け、国民としての義務を負担するなど、障害者自立支援法の目指す「障害者の社会自立と公平な共生社会の構築」をより一層前進させる。しかし、福祉事業経営者の障害者雇用に対する経験が浅いことからA型事業への移行に躊躇がみられた。そこで、障害者雇用実績のある福祉工場や事業経験者を中心にA型事業の普及啓発と移行推進、及び経営品質の改善を目的とした課題調査研究事業を行った。
事業実施結果及び効果	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経営実績と計画の対比。(平成17年・18年実績と平成19年計画)             <ul style="list-style-type: none"> <li>・授産事業、福祉事業、減価償却費、借入金償還額、雇用調整金額。</li> </ul> </li> <li>2. A型事業における事業活動の課題             <ul style="list-style-type: none"> <li>①仕事の確保(24%) ②雇用契約期間(21%) ③資金調達(14%)</li> </ul> </li> <li>3. A型事業を準備する中で、福祉活動の不安要因。             <ul style="list-style-type: none"> <li>①1 割負担減免(21%) ②支援員配置基準と健常者就業割合(15%)</li> <li>③単価(12%) ④給付請求事務(12%) ⑤有給休暇(11%)</li> </ul> </li> <li>4. その他の課題             <ul style="list-style-type: none"> <li>①利用期間(21%) ①制度の理解周知(21%) ③労働・福祉・教育の連携(15%) ④経営者・従業員教育(13%)</li> </ul> </li> <li>5. 結果             <ul style="list-style-type: none"> <li>①経営収支は、事業者の経営戦略に左右され、事業成績の格差は、管理者の「自主・自立・自律」経営の決意と熱意の格差にある。</li> <li>②会計基準を企業会計への変更や労働環境の整備が必要である。</li> </ul> </li> </ol> <p>※別添調査報告書参照。(資料は拡大ダウンロード可。)</p>
事業主体	<p>NPO法人 福祉ネットこうえん会              福井県福井市南居町 81-1-31              特定非営利活動法人 福祉ネットこうえん会              TEL : 0776-33-8351 E-MAIL : cnetteku@c-net.or.jp</p>